

## 令和4年度活動報告書

特定非営利活動法人あんじゅうサポートクラブ

### 1. 事業の成果

□R4年度の活動は、国土交通省の「令和4年度 共生社会実現に向けた 住宅セーフティネット機能強化・推進事業 住宅確保要配慮者居住支援法人が行う 民間賃貸住宅等への入居の円滑化に係る活動の支援に関する事業」の補助金事業をこなすことで精いっぱい年度となりました。

上記事業は、都道府県から「居住支援法人」の指定を受けている団体に対しての補助であり、「住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅等への入居の円滑化に係る活動（入居及び居住支援等）を行う居住支援法人に対して、国がその活動に要する費用の一部を補助するもの」です。

上記事業において国土交通省から約250万円の補助を受け、主として家探しに関する相談業務を行いました。相談件数は48件（内、高齢者34件、障害者13件、他1件）で、そのうち、家を借りることができたのは14件（内、高齢者12件、障害者1件、他1件）でした。入居前の支援は引越しの手続き等が主で、入居後の支援としては住所変更や生活保護申請、介護サービス事業者との連携と様々でした。中には、見守りの電話や訪問を行っている方もあります（緊急連絡先の引き受けをしている場合・あんじゅうサポートクラブメンバーがケアマネ等についている場合等）。まだまだ、入居後の見守り活動が不足している状況です。

居住支援の難しさとして、家探しにおける困難さはもちろんですが、無事に住む家が見つかった後の支援として見守りをどのような形で行うかが、昨年から引き続きの課題として浮かび上がってきています。大家さんが、次も住宅確保要配慮者に家を貸そうと思えるような支援の在り方、介護サービス事業者とどのように連携するかの方法を探っていくことが課題となっています。

上記事業の中で、①居住支援法人の周知のためのセミナーと、②地域で住宅確保要配慮者をどのように支援し繋がっていくかの課題を話し合う不動産オーナーを交えた支援者とのワークショップセミナーを各1回ずつ開催しました（啓発・広報活動）。①のセミナーでは、居住支援活動が、まだまだ地域に知られていないことが実感でき、②のワークショップセミナーでは大家さんの思い・支援者の思いの間に大きな課題が存在することが実感できました。

□住まいに関する支援ネットワークづくり活動として、NPO法人なごみを中心とする「つどい場・よろず屋ネットワーク会議」に年3回出席。情報交換を行いました。今後も、参加し、どのような連携をすることができるかを探っていく方向です。

□人材育成に本格的に取り組むことはできませんでしたが、相談業務についてももらった会員に関しては実践的な取り組みになりました。

□空き家等の相談業務は取り組みませんでした。空き家活用に関しては、『令和4年度居住支援全国サミット』における 基調講演「包括的居住支援をめざして」の中でも 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 教授 大月 敏雄 が、その重要性を話しておられ、今後、空き家をどのように居住支

援に活用するか、不動産関連事業者と共に取り組んでいく仕組みづくりが必要だと思われます。

□その他、調査研究の先進事例視察や大家さんネットワーク構築準備、空き家等の相談業務、マンション管理相談業務には取り組むことができませんでした。

□その他、西宮市住宅課と包括連携協定を締結し（2023年2月15日、西宮市役所8階特別会議室にて）、調印式後に市長と今後の取組に関して等の意見交換を行いました。

□居住支援業務に必要とされる「相談記録・アセスメントシート・生活支援チェックシート・見守り活動実施記録・相談一覧表」等をGoogleのスプレッドシートにし、かかわった担当者がそれぞれそこに書き込むことで相談内容のまとめが出来上がる仕組みを作った。

## 2. 事業の実施に関する事項

### 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	プロジェクト内容 (具体的な事業内容)	実施時期・回数	実施場所	受益対象者人数	備考
(1) 居住に関する相談業務	住宅確保要配慮者の居住相談	随時	安心サポート不動産・	48件	令和4年度共生社会実現に向けた住宅セーフティネット機能強化・推進事業 住宅確保要配慮者居住支援法人が行う民間賃貸住宅等への入居の円滑化に係る活動の支援に関する事業
	住宅確保要配慮者の居住相談（訪問）	随時	ケンショウ		
	住宅確保要配慮者の居住相談（電話）	随時			
(2) 居住支援業務	入居前後の支援	適宜・必要時	福祉職等と連携	14件	
(3) 啓発・広報活動業務	家探しに困っている人を支援するってどういうこと？	R4.10.26 1回	西宮市市民会館&ZOOM	21人	
	住まい探しから地域のネットワークを考える	R4.12.16 1回	西宮市市民会館&ZOOM	39人	
(4) 外国人の居住に関する支援	居住支援に関する情報発信ツール作成準備（聞き取り調査）	なし			
(5) 住まいに関する支援ネットワークづくり	ソーシャルサポートネットワークの体制づくり	R4.7.6 R4.10.17 R5.2.6	つどい場よろずや屋ネットワーク会議及び活動報告会参加	1人、1人、2人	
(6) 住まいに関する支援のための人材育成	相談業務に従事	随時	安心サポート不動産	相談時	
(7) 調査研究事業	先進事例の視察	なし			

(8) 住まい確保に関する情報収集及び提供事業	大家さんネットワーク構築準備会議	R4.12.16のセミナー内で大家さんとの繋がり構築の足掛かりとなる話を行う	西宮市市民会館	4名の大家さんと	
(9) 空き家・空き室及び空き家・空き室予備軍の相談及び支援業務	福祉関連事業者及び民生委員等地域との連携活動	なし			
(10) マンション管理相談及び支援業務	本年度は行なえず	なし			
(11) 魅力あふれる住環境づくりをすすめる業務	市内で行われる関連する行事等への参加	なし			

### 3. 事業実施体制

#### (1) 会議に関する事項

○理事会 年12回 (R4.4.1~R5.3.31)